

団体－政党関係：日韓 JIGS2 調査を用いた分析

2012/06/13 CAJS 会議 朴仁京

1. 日韓の選挙制度および政党システム
2. 日韓社会団体調査の概要
3. 団体の選挙活動（国政選挙）
 - 3.1. 選挙活動の頻度
 - 3.2. 選挙活動の変化：同一団体の回答の比較（「現在」と「10年前」）
4. 団体の政党接触
 - 4.1. 政党接触の頻度
 - 4.2. 政党接触の変化：同一団体の回答の比較（「現在」と「10年前」）
 - 4.3. 二大政党との接触パターン
 - 4.4. 接触政党数
 - 4.5. 政党接触のパターン
 - 4.6. 団体のイデオロギーと政党接触の相関
5. 政党への信頼度および議員からの相談
 - 5.1. 政党への信頼度
 - 5.2. 議員からの相談

1. 日韓の選挙制度および政党システム

日韓は地方レベルでは住民が直接首長および議員を選出する二元代表性を採用しているが、国政レベルでは議員内閣制、大統領制という相違がある。また、国会が日本では衆議院と参議院からなる二院制であるのに対し、韓国では一院制である点が異なる。しかし、日本の衆院選と韓国の国会議員選挙（以下、総選挙）の選挙制度は、政治改革（日本の場合）や民主化（韓国の場合）の過程で、単記非委譲式投票から小選挙区比例代表並立制に変わった点において類似している（福井・李 1998）。

戦後日本の政党制は「55年体制」と言われてきた。それは当初は、自民党と社会党がおおよそ二対一の議席を持って競合する「一か二分の一政党制」として特徴づけられたが、1960年代以降の野党の多党化により自民党の一党優位政党制へと変化した。しかし、1993年の衆院選で非自民連立政権が誕生し、自民党の一党優位政党制は変化の兆しを見せた（福井・李 1998；岩崎 2011）。

一方、韓国の政党制は、民主化以前は民主－反民主の亀裂をめぐって政権与党と野党からなる二大政党制的構造であった。しかし民主化以降、地域亀裂をめぐる多党制的構造へと変化した。

一般的に小選挙区制の下では、二大政党制が現れると言われている。しかし、韓国では日本の衆院選のように小選挙区比例代表並立制であるにもかかわらず、二大政党制とならず、地域主義によって多党制的構造が現れたのである（李甲允 2004；浅羽 2011）。

こうした韓国政党制の地域主義的多党制への変化は、民主化による民主－独裁亀裂の消滅、政党指導者（金泳三、金大中、金鍾泌氏）間の権力闘争、彼らに対するそれぞれの出身地域（嶺南、湖南、忠清地域）住民の一体感によるものである。また、韓国の有権者は政治的選好度において保守主義的な同質性を有していたため、政党はイデオロギー的空間が狭い中、政策で競い合うのではなく、有力な政治家の出身地である特定の地域を支持基盤としつづけ、地域亀裂をめぐる多党制的構造が維持された（李甲允 2004）。

しかし、近年はイデオロギー政治の登場とそれに伴う政党システムの変化が指摘されている。金大中政権の対北朝鮮融和政策を背景に、2002年12月の大統領選挙で外交安保政策、とりわけ対北朝鮮政策・対米政策をめぐる「保守と進歩」の対立が現れた。また盧武鉉政権後半には、新自由主義的な経済政策による非正規雇用の増加や2004年総選挙において民主労働党が国会に進出したことを背景に、経済政策・社会保障政策をめぐる対立軸も顕在化した。このように保守－進歩の対立軸が登場したことで、地域主義の影響が弱まり、政党システムもイデオロギーに沿った形で二大政党制化が進展した（浅羽 2011；磯崎 2008）。

2. 日韓社会団体調査の概要

	J-JIGS1	J-JIGS2	K-JIGS1	K-JIGS2
調査期間	1997.3～5	2006.12～2007.3	1997.10～12	2008.1～2009.3
母集団数 (a)	23,128 ⁽¹⁾	91,101 ⁽²⁾	11,521 ⁽³⁾	112,917 ⁽⁴⁾
調査対象地域	東京都、茨城県	日本全国	ソウル特別市・京畿道	13市・道 ⁽⁵⁾
調査方法(配布・回収)	郵便	郵便	郵便	郵便、電子メール、ファックス、訪問
調査票配布数 (b)	4,247 ⁽⁶⁾	91,101	3,890 ⁽⁷⁾	29,422 ⁽⁸⁾
回収数 (c)	1,635	15,791	481	1,008
回収率 (c/b)	38.5%	17.3%	12.4%	3.4%
抽出率 (c/a)	7.1%		4.2%	0.9%
(1) 1997年東京都版と1997年茨城県版の職業別電話帳				
(2) NTT番号情報(株)タウンページ, 2005年12月時点				
(3) 韓国通信(日本のNTTに相当)発行の『電話番号簿』(業種別電話帳)				
(4) ソウル特別市および京畿道についてはKT(韓国通信からの名称変更)の電話帳(2006年発行)、他の地域については2008年度インターネット電話帳。				
(5) 韓国には日本の都道府県に相当する16の市・道が存在するが、このうち仁川広域市、江原道、済州道を除外している。				
(6)(7)(8) 無作為抽出法を用いて抽出				

主に日韓のJIGS2調査のデータを用いて、上述した日韓における政党政治の変容が、団体－政党関係にどのように表れているかを考察したい。

J-JIGS2：2009年8月の衆院選で政権交代が行われる2年半ほど前

K-JIGS2：民主化（1987年）後20年ほど経過し、2回目の与野党間の政権交代であった李明博政権の発足（2008年2月）前後

3. 団体の選挙活動（国政選挙）

3.1. 選挙活動の頻度

日本	全体	農林水産業	経済業界	労働	教育	行政関係	福祉	専門家	政治	市民	学術・文化	趣味・スポーツ	宗教			
	(15,791)	(2,777)	(4,000)	(1,184)	(570)	(845)	(1,175)	(857)	(337)	(704)	(592)	(460)	(136)			
会員	28.3	36.7	29.1	66.3	14.4	8.8	11.5	41.5	81.6	17.2	9.6	11.3	13.2			
一般	11.2	11.7	7.5	33.1	5.6	3.3	4.3	14.8	74.5	10.1	4.7	3.3	2.9			
資金	4.5	4.4	5.4	7.0	2.1	1.1	0.9	9.7	30.6	1.1	3.2	0.9	1.5			
人員	8.9	8.8	7.1	34.4	3.3	2.4	2.4	10.0	54.6	5.0	1.5	2.2	2.2			
推薦	7.6	10.1	7.2	18.2	2.1	2.4	2.4	11.7	41.2	3.1	2.5	2.6	5.9			
関与	5.0	5.3	3.3	16.2	1.8	1.2	1.4	5.0	45.7	2.7	2.0	1.3	2.2			

韓国	全体	農林水産業	経済業界	労働	教育	行政関係	福祉	専門家	政治	市民	学術・文化	趣味・スポーツ	宗教	マスメディア	退職者	縁故
	(1,008)	(51)	(48)	(20)	(26)	(24)	(259)	(18)	(4)	(113)	(41)	(31)	(157)	(3)	(23)	(44)
会員	35.1	21.6	14.6	55.0	38.5	33.3	35.9	33.3	75.0	34.5	24.4	19.4	45.2	0.0	43.5	38.6
一般	25.3	15.7	6.3	40.0	15.4	16.7	25.9	22.2	75.0	28.3	19.5	25.8	33.1	0.0	26.1	22.7
資金	5.3	5.9	8.3	20.0	3.8	0.0	6.2	5.6	25.0	6.2	2.4	0.0	3.2	0.0	0.0	11.4
人員	7.3	5.9	2.1	25.0	7.7	0.0	10.0	11.1	75.0	6.2	0.0	9.7	5.7	0.0	0.0	11.4
推薦	8.4	11.8	8.3	35.0	7.7	8.3	8.5	11.1	50.0	6.2	4.9	6.5	8.3	0.0	4.3	15.9
関与	9.5	11.8	10.4	25.0	7.7	4.2	8.9	22.2	75.0	9.7	9.8	12.9	8.3	0.0	4.3	18.2

注) J-JIGS2 Q32, K-JIGS2 Q30.
「会員：会員への投票の呼びかけ」「一般：一般の人への投票の呼びかけ」「資金：資金の援助」
「人員：選挙運動への人員の援助」「推薦：会員を候補者として推薦」「関与：選挙区での候補者選出に関与」。
活動率＝(ある程度＋かなり頻繁＋非常に頻繁) / n × 100

3.2. 選挙活動の変化：同一団体の回答の比較（「現在」と「10年前」）

	会員への投票依頼				一般への投票依頼				資金援助			
	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
農林水産業	10.9	84.2	4.9	1,963	5.9	91.2	2.9	1,890	4.2	94.5	1.3	1,877
経済・業界	8.0	87.1	4.9	3,154	4.0	93.6	2.4	3,072	4.9	93.6	1.5	3,069
労働	11.5	81.7	6.9	932	11.0	84.8	4.2	915	6.1	91.9	2.0	902
教育	1.8	94.5	3.7	381	1.1	97.1	1.9	376	0.3	99.5	0.3	373
行政関係	3.0	95.7	1.3	599	1.5	98.0	0.5	598	2.2	97.5	0.3	599
福祉	3.2	93.3	3.6	697	3.1	95.3	1.6	684	1.5	97.8	0.7	681
専門家	5.6	83.6	10.8	602	3.3	92.6	4.1	582	3.3	94.4	2.3	576
政治	10.5	77.0	12.5	200	9.0	80.0	11.0	200	7.4	88.3	4.3	188
市民	3.7	92.8	3.5	376	2.2	93.8	4.1	369	1.1	97.5	1.4	367
学術・文化	1.7	96.1	2.2	413	1.7	96.9	1.5	413	0.5	98.8	0.7	411
趣味・スポーツ	3.2	91.4	5.4	315	1.0	97.4	1.6	309	0.6	99.4	0.0	308
宗教	0.9	96.3	2.8	108	1.0	99.0	0.0	104	1.0	99.0	0.0	104
その他	4.2	92.9	2.9	1,360	2.9	95.4	1.7	1,323	2.1	97.3	0.6	1,316
全体	6.9	88.3	4.8	11,100	4.3	93.1	2.6	10,835	3.5	95.3	1.2	10,771

	選挙運動への人員援助				会員を候補者推薦				候補者選出に関与			
	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
農林水産業	6.3	91.6	2.1	1,882	3.0	94.6	2.4	1,887	2.7	95.8	1.5	1,870
経済・業界	5.5	92.6	1.9	3,077	2.8	95.6	1.6	3,070	2.5	96.3	1.2	3,058
労働	13.7	81.9	4.4	912	6.4	90.3	3.3	906	7.9	89.5	2.7	902
教育	1.1	97.9	1.1	373	0.8	99.2	0.0	375	1.1	98.7	0.3	374
行政関係	2.2	97.3	0.5	598	1.5	97.8	0.7	597	0.7	98.8	0.5	596
福祉	3.5	95.9	0.6	681	1.0	98.1	0.9	679	1.5	97.9	0.6	681
専門家	3.5	91.3	5.2	578	2.8	93.3	4.0	581	1.9	96.9	1.2	575
政治	8.9	82.2	8.9	191	6.3	88.0	5.8	191	5.2	88.0	6.8	191
市民	2.2	95.4	2.4	370	1.6	96.5	1.9	369	1.9	96.5	1.6	368
学術・文化	2.2	97.3	0.5	412	0.7	98.5	0.7	411	0.7	98.5	0.7	413
趣味・スポーツ	0.6	97.7	1.6	308	1.0	96.4	2.6	307	0.6	98.4	1.0	308
宗教	1.0	99.0	0.0	104	1.0	98.1	1.0	105	1.0	97.1	1.9	104
その他	2.7	96.5	0.8	1,323	1.0	97.9	1.1	1,316	0.8	98.4	0.8	1,316
全体	5.1	92.9	2.0	10,809	2.5	95.6	1.9	10,794	2.4	96.3	1.3	10,756

注) J-JIGS2 Q32。
同一団体の「現在－10年前」を計算し、「現在の活動頻度」と「10年前の活動頻度」の回答を比較したもの。
「10年前」「現在」のいずれかが無回答の場合は、計算から除外した。
調査実施の10年前に存在していた団体（1996年かそれ以前に設立された団体）を対象とした。
網掛けは、「低下」と「上昇」の差が5ポイント以上のもの。

	会員への投票依頼				一般への投票依頼				資金援助			
	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
農林水産業	12.9	71.0	16.1	31	16.7	66.7	16.7	30	6.9	93.1	0.0	29
経済・業界	4.0	88.0	8.0	25	4.0	88.0	8.0	25	3.8	84.6	11.5	26
労働	0.0	77.8	22.2	9	0.0	75.0	25.0	8	0.0	50.0	50.0	8
教育	7.7	69.2	23.1	13	27.3	63.6	9.1	11	8.3	83.3	8.3	12
行政関係	7.7	84.6	7.7	13	0.0	91.7	8.3	12	9.1	81.8	9.1	11
福祉	7.5	74.8	17.8	107	8.7	75.7	15.5	103	7.2	85.6	7.2	97
専門家	0.0	63.6	36.4	11	0.0	83.3	16.7	12	0.0	90.9	9.1	11
政治	0.0	100.0	0.0	2	0.0	100.0	0.0	2	0.0	100.0	0.0	2
市民	9.3	72.2	18.5	54	8.0	78.0	14.0	50	4.1	87.8	8.2	49
学術・文化	0.0	80.0	20.0	15	0.0	66.7	33.3	15	0.0	93.3	6.7	15
趣味・スポーツ	5.3	84.2	10.5	19	5.3	84.2	10.5	19	0.0	94.7	5.3	19
宗教	4.0	71.0	25.0	100	5.3	77.7	17.0	94	4.3	92.4	3.3	92
マスメディア	0.0	100.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	1
退職者	7.1	85.7	7.1	14	7.1	92.9	0.0	14	0.0	100.0	0.0	13
縁故	10.3	62.1	27.6	29	3.7	81.5	14.8	27	0.0	96.3	3.7	27
その他	9.1	71.2	19.7	66	8.5	76.3	15.3	59	7.0	89.5	3.5	57
全体	6.9	73.9	19.3	509	7.3	77.8	14.9	482	4.7	89.1	6.2	469
	選挙運動への人員援助				会員を候補者推薦				候補者選出に關与			
	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
農林水産業	10.3	82.8	6.9	29	6.9	86.2	6.9	29	6.9	93.1	0.0	29
経済・業界	0.0	100.0	0.0	25	0.0	92.0	8.0	25	0.0	88.5	11.5	26
労働	0.0	50.0	50.0	8	0.0	37.5	62.5	8	0.0	62.5	37.5	8
教育	7.7	84.6	7.7	13	8.3	91.7	0.0	12	9.1	90.9	0.0	11
行政関係	9.1	81.8	9.1	11	0.0	83.3	16.7	12	8.3	83.3	8.3	12
福祉	4.1	88.8	7.1	98	2.0	90.8	7.1	98	5.0	88.0	7.0	100
専門家	0.0	90.9	9.1	11	0.0	100.0	0.0	11	0.0	90.9	9.1	11
政治	0.0	100.0	0.0	2	0.0	100.0	0.0	2	0.0	100.0	0.0	2
市民	6.1	87.8	6.1	49	12.2	79.6	8.2	49	4.1	89.8	6.1	49
学術・文化	0.0	93.3	6.7	15	0.0	100.0	0.0	15	0.0	93.3	6.7	15
趣味・スポーツ	5.6	88.9	5.6	18	11.1	83.3	5.6	18	11.1	83.3	5.6	18
宗教	4.3	92.4	3.3	92	4.3	87.1	8.6	93	3.3	92.4	4.3	92
マスメディア	0.0	100.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	1
退職者	0.0	100.0	0.0	13	0.0	92.3	7.7	13	0.0	92.3	7.7	13
縁故	0.0	92.3	7.7	26	0.0	92.3	7.7	26	0.0	92.3	7.7	26
その他	8.6	87.9	3.4	58	8.9	89.3	1.8	56	8.9	89.3	1.8	56
全体	4.7	89.3	6.0	469	4.7	87.8	7.5	468	4.5	89.6	6.0	469

注) K-JIGS2 Q30。
同一団体の「現在-10年前」を計算し、「現在の活動頻度」と「10年前の活動頻度」の回答を比較したもの。
「10年前」「現在」のいずれかが無回答の場合は、計算から除外した。
調査実施の10年前に存在していた団体(1998年かそれ以前に設立された団体)を対象とした。
網掛けは、「低下」と「上昇」の差が5ポイント以上のもの。

4. 団体の政党接触

4.1. 政党接触の頻度

日本	全体	農林水産業	経済業界	労働	教育	行政関係	福祉	専門家	政治	市民	学術・文化	趣味・スポーツ	宗教			
	(15,791)	(2,777)	(4,000)	(1,184)	(570)	(845)	(1,175)	(857)	(337)	(704)	(592)	(460)	(136)			
自民党	28.6	40.7	37.4	12.7	21.2	16.0	18.5	39.2	47.5	22.6	12.2	18.0	12.5			
民主党	13.0	8.6	8.6	50.6	10.4	4.6	11.5	14.2	31.5	18.9	5.2	6.5	6.6			
共産党	4.7	1.5	2.0	19.0	3.7	1.3	6.0	2.6	12.8	15.5	2.7	2.0	0.7			
社民党	5.4	1.3	1.4	31.1	5.8	1.7	4.9	2.5	20.5	11.9	1.9	2.0	1.5			
公明党	5.2	2.7	5.2	5.5	4.9	2.5	7.0	7.2	16.0	9.9	4.1	1.7	0.0			
地域政党	4.2	3.9	2.9	9.2	4.2	2.8	4.8	4.2	12.2	7.0	0.7	2.6	3.7			
韓国	全体	農林水産業	経済業界	労働	教育	行政関係	福祉	専門家	政治	市民	学術・文化	趣味・スポーツ	宗教	マスメディア	退職者	縁故
	(1,008)	(51)	(48)	(20)	(26)	(24)	(259)	(18)	(4)	(113)	(41)	(31)	(157)	(3)	(23)	(44)
ハンナラ党	17.9	17.6	25.0	30.0	23.1	20.8	22.4	27.8	75.0	15.0	12.2	22.6	8.9	33.3	34.8	15.9
ウリ党	11.2	13.7	20.8	30.0	19.2	16.7	10.4	16.7	25.0	14.2	9.8	12.9	7.6	33.3	8.7	9.1
民主党	9.5	15.7	25.0	5.0	7.7	16.7	10.8	16.7	25.0	10.6	7.3	9.7	4.5	33.3	4.3	9.1
民主労働党	6.1	7.8	4.2	30.0	15.4	8.3	5.0	16.7	25.0	14.2	0.0	6.5	1.3	33.3	8.7	2.3
国民中心党	3.7	7.8	8.3	0.0	0.0	4.2	3.1	11.1	0.0	4.4	4.9	9.7	0.6	33.3	4.3	4.5

注) J-JIGS2、K-JIGS2ともQ20。
接触率=(ある程度+かなり頻繁+非常に頻繁)/n×100

4.2. 政党接触の変化：同一団体の回答の比較(「現在」と「10年前」)

表6 政党接触の変化(「現在」と「10年前」との比較)

日本	自民党				民主党				社民党				共産党			
	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
農林水産業	12.5	82.9	4.6	2,071	3.3	89.6	7.1	1,736	2.5	96.3	1.2	1,684	1.1	97.3	1.5	1,688
経済・業界	10.1	84.1	5.8	3,303	2.5	88.9	8.6	2,939	1.4	97.6	1.0	2,903	0.9	98.5	0.7	2,914
労働	3.7	88.1	8.2	829	2.7	73.7	23.7	854	14.2	80.3	5.5	853	3.7	93.2	3.2	821
教育	4.9	85.8	9.3	408	1.8	91.0	7.2	391	3.6	93.8	2.6	385	1.8	96.9	1.3	384
行政関係	5.4	91.1	3.5	664	1.1	94.5	4.4	636	1.1	98.1	0.8	631	0.5	98.9	0.6	630
福祉	5.5	87.2	7.4	748	2.4	90.5	7.1	705	2.9	95.1	2.0	699	1.3	95.0	3.7	701
専門家	7.0	81.9	11.1	642	2.4	84.3	13.3	585	1.8	96.5	1.8	569	0.5	96.7	2.8	569
政治	7.2	81.1	11.7	180	4.3	76.6	19.1	141	6.9	84.8	8.3	145	2.1	93.0	4.9	142
市民	4.7	84.4	10.8	379	2.0	84.9	13.1	358	5.5	89.8	4.7	361	2.2	91.3	6.5	369
学術・文化	3.3	92.2	4.5	424	1.5	93.9	4.7	408	2.7	95.8	1.5	408	1.7	97.8	0.5	403
趣味・スポーツ	3.5	87.6	8.8	339	1.2	91.1	7.7	325	1.5	95.7	2.8	323	0.9	98.1	0.9	324
宗教	1.8	95.5	2.7	111	0.0	94.5	5.5	109	0.0	98.1	1.9	108	0.9	99.1	0.0	107
その他	6.0	88.2	5.8	1,421	1.8	91.9	6.3	1,314	2.6	95.8	1.6	1,288	1.5	96.5	2.0	1,294
全体	7.9	85.7	6.4	11,519	2.3	88.4	9.2	10,501	3.2	94.8	2.0	10,357	1.3	96.9	1.8	10,346

韓国	ハンナラ党(一新韓国党)				ウリ党(一国民会議)				民主党(一国民会議)			
	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
農林水産業	14.8	81.5	3.7	27	16.0	80.0	4.0	25	20.0	64.0	16.0	25
経済・業界	12.0	68.0	20.0	25	4.0	76.0	20.0	25	8.0	72.0	20.0	25
労働	10.0	70.0	20.0	10	11.1	77.8	11.1	9	25.0	75.0	0.0	8
教育	0.0	77.8	22.2	9	0.0	75.0	25.0	8	14.3	71.4	14.3	7
行政関係	8.3	91.7	0.0	12	0.0	100.0	0.0	10	0.0	90.0	10.0	10
福祉	7.1	66.7	26.3	99	6.5	77.4	16.1	93	4.4	79.1	16.5	91
専門家	0.0	91.7	8.3	12	0.0	90.9	9.1	11	0.0	100.0	0.0	11
政治	0.0	100.0	0.0	2	0.0	100.0	0.0	2	0.0	100.0	0.0	2
市民	6.0	80.0	14.0	50	8.5	83.0	8.5	47	14.9	78.7	6.4	47
学術・文化	0.0	75.0	25.0	16	0.0	86.7	13.3	15	0.0	78.6	21.4	14
趣味・スポーツ	5.6	72.2	22.2	18	0.0	86.7	13.3	15	20.0	73.3	6.7	15
宗教	2.4	83.3	14.3	84	2.3	89.5	8.1	86	4.8	90.4	4.8	83
マスメディア	0.0	100.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0	2	50.0	50.0	0.0	2
退職者	0.0	76.9	23.1	13	0.0	100.0	0.0	10	0.0	90.0	10.0	10
縁故	4.0	80.0	16.0	25	0.0	91.3	8.7	23	0.0	91.3	8.7	23
その他	3.8	88.5	7.7	52	6.3	87.5	6.3	48	8.0	86.0	6.0	50
全体	5.5	78.0	16.5	455	4.9	84.6	10.5	429	7.8	82.0	10.2	423

注) J-JIGS2、K-JIGS2ともQ20。
同一団体の「現在-10年前」を計算し、「現在の接触頻度」と「10年前の接触頻度」の回答を比較したもの。
「10年前」「現在」のいずれかが無回答の場合は、計算から除外した。
調査実施の10年前に存在していた団体(日本調査では1996年かそれ以前に設立された団体、韓国調査では1998年かそれ以前に設立された団体)を計算対象とした。
網掛けは、「低下」と「上昇」の差が5ポイント以上のもの。

4.3. 二大政党との接触パターン

	表7 自民党と民主党への接触パターン					表8 ハンナラ党とウリ党への接触パターン				
	両方接触	自民党のみ	民主党のみ	非接触	N	両方接触	ハンナラ党のみ	ウリ党のみ	非接触	N
農林水産業	10.0	28.9	0.6	60.5	2,169	8.1	10.8	8.1	73.0	37
経済・業界	9.2	26.7	0.7	63.4	3,322	23.5	5.9	5.9	64.7	34
労働	11.4	2.5	40.7	45.4	954	28.6	7.1	14.3	50.0	14
教育	8.2	12.7	3.2	75.9	473	20.0	5.0	5.0	70.0	20
行政関係	4.2	11.2	1.0	83.6	733	22.2	0.0	0.0	77.8	18
福祉	9.1	8.1	4.0	78.9	993	9.5	12.7	3.2	74.6	189
専門家	15.5	23.6	1.0	59.9	728	20.0	6.7	0.0	73.3	15
政治	17.2	30.9	21.9	30.0	233	25.0	50.0	0.0	25.0	4
市民	16.0	7.4	4.9	71.8	595	8.3	6.0	9.5	76.2	84
学術・文化	4.6	7.2	1.2	86.9	497	12.0	0.0	0.0	88.0	25
趣味・スポーツ	6.1	11.5	1.0	81.4	392	5.0	15.0	15.0	65.0	20
宗教	5.1	6.8	1.7	86.3	117	5.7	4.8	1.0	88.6	105
その他	10.4	9.5	1.6	78.6	1,581	50.0	0.0	0.0	50.0	2
全体	9.8	17.9	4.8	67.5	12,787	14.3	14.3	0.0	71.4	14
注) J-JIGS2 Q20。						6.3	9.4	6.3	78.1	32
「ある程度」以上を接触ありとみなした。						5.1	12.7	1.3	81.0	79
						10.3	9.1	4.2	76.4	692
注) K-JIGS2 Q20。										
「ある程度」以上を接触ありとみなした。										

4.4. 接触政党数

表9 接触政党数(単位:%)

政党数	韓国(現在)						韓国(10年前)					
	市郡区 (386)	広域市・道 (68)	広域圏 (14)	韓国全国 (145)	世界 (53)	合計 (666)	市郡区 (386)	広域市・道 (68)	広域圏 (14)	韓国全国 (145)	世界 (53)	合計 (666)
0	73.8	73.5	42.9	64.1	83.0	71.8	81.3	79.4	71.4	75.9	92.5	80.6
1	16.3	10.3	28.6	13.1	5.7	14.4	12.2	13.2	14.3	9.7	0.0	10.8
2	6.7	7.4	21.4	7.6	7.5	7.4	4.4	2.9	0.0	6.9	1.9	4.5
3	2.3	5.9	7.1	7.6	3.8	4.1	1.3	0.0	0.0	1.4	1.9	1.2
4	0.3	0.0	0.0	0.7	0.0	0.3	0.8	4.4	14.3	6.2	3.8	2.9
5	0.5	2.9	0.0	6.9	0.0	2.1	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

政党数	日本(現在)						日本(10年前)					
	市町村 (6,118)	都道府県 (4,270)	広域圏 (747)	日本全国 (1,665)	世界 (598)	合計 (13,398)	市町村 (6,118)	都道府県 (4,270)	広域圏 (747)	日本全国 (1,665)	世界 (598)	合計 (13,398)
0	60.7	59.1	69.7	67.2	78.6	62.3	61.4	61.5	69.7	70.5	80.8	63.9
1	26.9	25.4	18.2	17.8	11.9	24.1	29.0	26.9	19.3	18.8	12.0	25.8
2	8.0	9.1	7.9	7.3	5.2	8.2	6.4	7.1	7.0	5.8	4.2	6.5
3	2.4	3.6	2.4	4.1	2.2	3.0	1.7	2.2	2.1	2.4	2.0	2.0
4	1.1	1.1	0.5	1.5	1.0	1.1	0.7	1.0	0.7	1.1	0.3	0.8
5	0.5	0.8	0.7	1.1	0.3	0.6	0.4	0.6	0.7	0.6	0.0	0.5
6	0.5	1.0	0.5	1.0	0.8	0.8	0.4	0.8	0.5	0.8	0.7	0.6
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

注) K-JIGS2、J-JIGS2ともQ20。
「1 全くない」から「5 非常に頻繁」までの5点尺度のうち、「3 ある程度」以上を接触ありとみなした。
調査実施の10年前に存在していた団体(日本調査では1996年かそれ以前に設立された団体、韓国調査では1998年かそれ以前に設立された団体)を対象とした。

4.5. 政党接触のパターン

表10 政党接触の相関係数(日本)

(J-JIGS2、全体)						(J-JIGS2、東京)					
	自民党	公明党	民主党	社民党	共産党		自民党	公明党	民主党	社民党	共産党
自民党		.506	.450	.180	.180	自民党		.632	.604	.309	.297
公明党	.506		.488	.421	.410	公明党	.632		.609	.493	.493
民主党	.450	.488		.583	.342	民主党	.604	.609		.612	.504
社民党	.180	.421	.583		.532	社民党	.309	.493	.612		.743
共産党	.180	.410	.342	.532		共産党	.297	.493	.504	.743	

(J-JIGS1、東京)							
	自民党	新進党	民主党	社民党	共産党	太陽党	さきがけ
自民党		.679	.486	.429	.264	.517	.511
新進党	.679		.678	.595	.350	.705	.675
民主党	.486	.678		.829	.442	.693	.733
社民党	.429	.595	.829		.524	.658	.750
共産党	.264	.350	.442	.524		.434	.437
太陽党	.517	.705	.693	.658	.434		.843
さきがけ	.511	.675	.733	.750	.437	.843	

注) J-JIGS1、Q14、J-JIGS2、Q20。各政党に対する接触頻度(1~5)の相関。すべて1%水準で有意(両側)。

表11 政党接触の相関係数(韓国)

(K-JIGS2、全体)						(K-JIGS2、ソウル)					
	ハンナラ党	大統合民主新党 (開かれたウリ党)	民主党	民主労働党	国民中心党		ハンナラ党	ウリ党	民主党	民主労働党	国民中心党
ハンナラ党		.647	.537	.383	.494	ハンナラ党		.836	.708	.372	.523
ウリ党	.647		.769	.583	.519	ウリ党	.836		.762	.551	.514
民主党	.537	.769		.495	.582	民主党	.708	.762		.506	.741
民主労働党	.383	.583	.495		.537	民主労働党	.372	.551	.506		.548
国民中心党	.494	.519	.582	.537		国民中心党	.523	.514	.741	.548	

(K-JIGS1、ソウル)				
	新韓国党	新政治国民会議	由民主連	民主党
新韓国党		.849	.829	.808
国民会議	.849		.828	.785
自民連	.829	.828		.869
民主党	.808	.785	.869	

注) K-JIGS1、Q14、K-JIGS2、Q20。各政党に対する接触頻度(1~5)の相関。すべて1%水準で有意(両側)。

4.6. 団体のイデオロギーと政党接触の相関

	自民党	公明党	民主党	社民党	共産党		
J-JIGS2(全体)	.199**	-0.011	-.166**	-.315**	-.373**		
J-JIGS2(東京)	.135**	-0.015	-.132**	-.238**	-.295**		
	自民党	新進党	民主党	社民党	共産党	太陽党	さきがけ
J-JIGS1(東京、執行部)	.190**	-0.031	-.178**	-.245**	-.257**	-0.047	-.088**

注) J-JIGS2 Q20(「1 まったくない」～「5 非常に頻繁」)、Q44(「1 革新」～「7 保守」)。
 J-JIGS1 Q14(「1 まったくない」～「5 非常に頻繁」)、
 Q5(「1 革新的な人が非常に多い」～「7 保守的な人が非常に多い」)。
 **: 1% 水準で有意 (両側)。

	ハンナラ党	ウリ党	民主党	民主労働党	国民中心党
K-JIGS2(全体)	.115**	-.087*	-0.053	-.228**	-0.004
K-JIGS2(ソウル)	0.107	-0.039	-0.018	-.351**	0.035
	新韓国党	国民会議	自民連	民主党	
K-JIGS1(ソウル、執行部)	-0.055	-.162*	-0.095	-.149*	

注) K-JIGS2 Q20(「1 まったくない」～「5 非常に頻繁」)、Q43(「1 進歩」～「7 保守」)。
 K-JIGS1 Q14(「1 まったくない」～「5 非常に頻繁」)、
 Q5(「1 改革的な人が非常に多い」～「7 保守的な人が非常に多い」)。
 **: 1% 水準で有意 (両側) 。 *: 5% 水準で有意 (両側)。

5. 政党への信頼度および議員からの相談

5.1. 政党への信頼度

日本	国会議員・政党										地方議員・政党									
	現在		10年前		低下	変化なし	上昇	N	現在		10年前		低下	変化なし	上昇	N				
	平均値	N	平均値	N					平均値	N	平均値	N								
農林水産業	2.60	1,789	2.73	1,683	15.1	80.3	4.6	1,678	2.67	1,786	2.75	1,678	11.9	83.0	5.1	1,672				
経済・業界	2.56	2,900	2.63	2,711	13.1	80.4	6.5	2,707	2.60	2,862	2.62	2,679	9.1	84.4	6.5	2,670				
労働	2.84	897	2.87	822	10.2	80.7	9.2	817	2.98	907	2.98	826	9.3	82.2	8.5	824				
教育	2.55	327	2.52	305	6.3	84.2	9.6	303	2.58	324	2.54	301	6.0	84.7	9.3	301				
行政関係	2.44	485	2.49	453	8.4	87.0	4.6	453	2.43	473	2.46	439	6.8	88.1	5.0	438				
福祉	2.51	632	2.49	588	7.7	83.4	8.9	585	2.60	624	2.56	575	5.2	87.2	7.5	572				
専門家	2.54	575	2.50	522	9.6	79.6	10.8	520	2.49	566	2.44	510	6.7	83.9	9.4	510				
政治	3.45	194	3.41	188	19.3	64.2	16.6	187	3.62	192	3.54	185	9.3	79.2	11.5	183				
市民	2.56	339	2.52	308	7.2	84.7	8.1	307	2.73	347	2.64	318	4.7	85.2	10.1	317				
学術・文化	2.34	308	2.31	291	4.5	87.6	7.9	290	2.29	302	2.23	280	4.6	87.5	7.9	280				
趣味・スポーツ	2.37	265	2.35	249	6.0	88.3	5.6	248	2.41	266	2.33	251	4.4	87.3	8.4	251				
宗教	2.21	80	2.24	78	7.9	88.2	3.9	76	2.35	81	2.34	79	2.6	94.8	2.6	77				
その他	2.40	1,098	2.42	1,030	7.9	86.3	5.8	1,023	2.46	1,093	2.45	1,028	5.5	88.9	5.6	1,019				
全体	2.56	9,942	2.61	9,271	11.0	82.0	7.0	9,194	2.62	9,878	2.63	9,195	8.2	85.0	6.9	9,114				

韓国	国会議員・政党								地方議員・政党							
	現在		10年前		低下	変化なし	上昇	N	現在		10年前		低下	変化なし	上昇	N
	平均値	N	平均値	N					平均値	N	平均値	N				
農林水産業	2.42	31	2.50	28	14.3	67.9	17.9	28	2.91	33	2.83	29	13.8	72.4	13.8	29
経済・業界	2.86	28	2.77	26	15.4	69.2	15.4	26	2.81	27	2.52	25	4.0	72.0	24.0	25
労働	2.67	9	2.50	8	25.0	50.0	25.0	8	2.33	9	2.29	7	28.6	57.1	14.3	7
教育	2.69	13	2.50	12	9.1	45.5	45.5	11	2.79	14	2.64	11	9.1	72.7	18.2	11
行政関係	2.93	14	2.58	12	0.0	83.3	16.7	12	3.33	12	2.60	10	0.0	60.0	40.0	10
福祉	2.57	115	2.41	102	14.9	62.4	22.8	101	2.81	113	2.58	99	10.1	63.6	26.3	99
専門家	2.82	11	2.45	11	9.1	54.5	36.4	11	3.09	11	2.73	11	9.1	63.6	27.3	11
政治	4.50	2	4.50	2	0.0	100.0	0.0	2	3.00	1	2.00	2	0.0	100.0	0.0	1
市民	2.59	51	2.40	48	8.3	72.9	18.8	48	2.70	50	2.47	45	6.7	71.1	22.2	45
学術・文化	2.17	18	2.12	17	11.8	70.6	17.6	17	2.31	16	2.19	16	6.3	81.3	12.5	16
趣味・スポーツ	2.85	20	2.79	19	5.3	89.5	5.3	19	3.00	19	2.88	17	5.9	82.4	11.8	17
宗教	2.41	104	2.25	97	7.3	68.8	24.0	96	2.50	105	2.35	98	9.3	66.0	24.7	97
マスメディア	3.00	3	2.67	3	0.0	66.7	33.3	3	3.00	3	2.67	3	0.0	66.7	33.3	3
退職者	2.64	14	2.42	12	8.3	75.0	16.7	12	2.77	13	2.55	11	0.0	81.8	18.2	11
縁故	2.40	25	2.41	22	18.2	63.6	18.2	22	2.52	25	2.41	22	9.1	68.2	22.7	22
その他	2.60	57	2.38	47	6.5	67.4	26.1	46	2.78	59	2.52	48	8.3	68.8	22.9	48
全体	2.57	515	2.42	466	10.6	67.7	21.6	462	2.73	511	2.51	455	8.6	68.6	22.8	452

注) J-JIGS2、K-JIGS2ともQ22。
 調査実施の10年前に存在していた団体(日本調査では1996年かそれ以前に設立された団体、韓国調査では1998年かそれ以前に設立された団体)を対象とした。
 「国会議員・政党」「地方議員・政党」それぞれの左側は、5点満点の平均値。
 「国会議員・政党」「地方議員・政党」それぞれの右側は、同一団体の「現在-10年前」を計算し、「現在」と「10年前」の回答を比較したもの(単位:%)。
 網掛けは、「低下」と「上昇」の差が5ポイント以上のもの。

5.2. 議員からの相談

日本	N	国会議員 から相談 を受ける かどうか	地方議員 から相談 を受ける かどうか	国会議員からの相談の変化				地方議員からの相談の変化			
				低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
				農林水産業	2,777	9.7	21.0	7.6	88.6	3.8	1,909
経済・業界	4,000	9.2	19.9	5.7	89.4	4.9	3,211	5.5	88.5	6.0	3,232
労働	1,184	18.8	40.0	8.1	84.1	7.8	901	5.9	85.5	8.7	923
教育	570	7.4	13.3	3.3	91.4	5.3	396	3.0	90.2	6.8	397
行政関係	845	4.9	9.1	2.2	96.6	1.2	648	2.8	94.9	2.3	647
福祉	1,175	7.3	18.1	3.8	90.5	5.7	733	3.9	86.8	9.3	735
専門家	857	11.7	16.5	3.4	88.7	7.9	618	4.0	87.9	8.0	622
政治	337	46.6	67.1	13.3	66.2	20.5	195	10.4	76.7	12.9	202
市民	704	9.8	28.3	4.2	88.0	7.8	359	2.9	81.7	15.4	382
学術・文化	592	5.6	7.8	1.9	93.4	4.6	412	0.7	94.2	5.1	414
趣味・スポーツ	460	4.1	11.1	3.0	94.0	3.0	333	3.6	91.1	5.3	337
宗教	136	3.7	5.9	1.9	96.3	1.9	108	0.9	96.3	2.8	108
その他	1,985	5.6	11.8	3.5	93.7	2.8	1,384	3.2	91.5	5.4	1,396
全体	15,791	9.7	19.9	5.2	89.8	5.0	11,207	4.8	88.6	6.6	11,361

韓国	N	国会議員 から相談 を受ける かどうか	地方議員 から相談 を受ける かどうか	国会議員からの相談の変化				地方議員からの相談の変化			
				低下	変化なし	上昇	N	低下	変化なし	上昇	N
				農林水産業	51	13.7	37.3	18.5	70.4	11.1	27
経済・業界	48	29.2	27.1	7.7	61.5	30.8	26	3.8	80.8	15.4	26
労働	20	15.0	15.0	20.0	60.0	20.0	10	10.0	80.0	10.0	10
教育	26	23.1	23.1	9.1	36.4	54.5	11	9.1	63.6	27.3	11
行政関係	24	29.2	29.2	10.0	70.0	20.0	10	0.0	80.0	20.0	10
福祉	259	21.2	35.9	8.6	66.7	24.8	105	7.6	64.8	27.6	105
専門家	18	16.7	27.8	8.3	66.7	25.0	12	8.3	66.7	25.0	12
政治	4	50.0	75.0	0.0	100.0	0.0	2	0.0	50.0	50.0	2
市民	113	23.9	37.2	5.6	66.7	27.8	54	7.4	59.3	33.3	54
学術・文化	41	9.8	26.8	11.8	76.5	11.8	17	5.9	64.7	29.4	17
趣味・スポーツ	31	19.4	38.7	0.0	89.5	10.5	19	0.0	88.9	11.1	18
宗教	157	10.8	15.9	2.2	84.9	12.9	93	1.1	77.4	21.5	93
マスメディア	3	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	2	0.0	100.0	0.0	1
退職者	23	17.4	30.4	0.0	92.3	7.7	13	0.0	84.6	15.4	13
縁故	44	13.6	18.2	3.6	85.7	10.7	28	3.7	77.8	18.5	27
その他	140	10.0	20.0	11.6	72.1	16.3	43	10.6	66.0	23.4	47
全体	1,008	17.4	28.1	7.2	73.1	19.7	472	6.1	70.8	23.0	473

注) J-JIGS2, K-JIGS2ともQ21。
 左側は、全団体を対象として、国会議員、地方議員から「現在」、相談を受ける割合を示した。「ある程度」以上(「ある程度」+「かなり頻繁」+「非常に頻繁」)の割合を示してある。
 右側は、調査実施の10年前に存在していた団体(日本調査では1996年かそれ以前に設立された団体、韓国調査で1998年かそれ以前に設立された団体)を対象として、同一団体の「現在-10年前」を計算することで、議員からの相談の変化をみたもの。「10年前」「現在」のいずれかが無回答の場合は除外した。網掛けは、「低下」と「上昇」の差が5ポイント以上のもの。

まとめ

(1) 選挙活動では、日本では職業利益と深く関連する団体が活発な活動を行っているのに対し、韓国では宗教、縁故団体といった職業利益と深く関連しない団体も活発な選挙活動を行っている。こうした結果は韓国社会における宗教、地域といった(日本では見られない)社会的亀裂の存在を浮き彫りにしている。

(2) 団体の政党接触は日韓とも次期政権党(日本では民主党、韓国ではハンナラ党)への接触が増加傾向を見せているものの、日本では自民党への接触が多く、自民党一党優位が残存している。韓国の場合は、日本のように一つの政党に接触が集中する傾向はみられない。

(3) 日本では団体のイデオロギーと政党接触の相関は過去、現在を通じて安定的である。政党接触のパターンは、保革イデオロギー軸に沿った接触パターンを基本としつつ、近年は二大政党による接触パターンも見いだせるようになった。それに対して韓国では近年のイデオロギー政治の登場とそれに伴う政党システムの変化を受けて、二大政党や保守－進歩イデオロギーによる接触パターンが見いだせるようになった。

(4) 選挙における団体の活動は、日本では若干の低下傾向が見られるのに対し、韓国では活発化傾向が見られる。また、接触政党数においても、韓国では日本に比べて政党に接触しない団体が多いものの、「10年前」に比べると「現在」は接触なしの割合が大幅に低下している。

こうした変化の背景を探るべく、団体の政党に対する信頼度および議員からの相談について考察したが、団体の議員・政党への信頼度は、日本では若干の低下傾向を、韓国では大幅な上昇傾向を見せている。議員からの相談も、日本では「現在」と「10年前」で大きな変化はみられないのに対し、韓国では大幅な上昇傾向を示している。

日本は成熟した民主主義であり、選挙活動、接触政党数、政党への信頼度、議員からの相談において「現在」と「10年前」で大きな変化はみられない。団体のイデオロギーと政党接触の相関も過去、現在を通じて安定的である。ただ、自民党の単一優位政党制の変化の兆しが、民主党への接触の増加、政党接触のパターンに表れている。

民主化後20年ほど経過した韓国では、選挙活動が活発化し、政党に接触しない団体が減少し、政党への信頼度、議員からの相談も上昇傾向を示していることから、団体－政党関係が深まっているようである。また韓国でも近年二大政党化の進展が見られるが、団体の世界では政党接触のパターンに表れている。

一般に韓国人の政治家への信頼度の低さはよく指摘されている（安・康 2008）。またJIGS2調査とほぼ同時期に実施された日韓の世論調査では、政党、国会への信頼度が、日本より韓国において大幅に低いという結果が出ている（別表を参照）。こうした一般的な認識からすると、団体の世界で政党との関係が深まっているという結果は興味深い。

参考文献

- 浅羽祐樹 2011「韓国における政党システムの変容」岩崎正洋編『政党システムの理論と実
際』おうふう：255－282。
- 安清市・康元澤 2008「韓国政府に対する信用と信頼」猪口孝・カールソン編『アジアの政
治と民主主義－ギャラップ調査を分析する』西村書店：73－104。
- 磯崎典世 2008「体制移行の政治」新川敏光・大西裕編『日本・韓国』ミネルヴァ書房：
173－199。

岩崎正洋 2011「日本の政党システムと一党優位政党制」岩崎正洋編『政党システムの理論と実際』おうふう：313-347。

春木育美 2005「韓国の選挙運動と政治的アクター」日本政治学会編『年報政治学 2005-II 市民社会における政策過程と政策情報』木鐸社：216-235。

福井治弘・李甲允 1998「日韓国會議員選挙の比較分析」『レヴァイアサン』23：50-77。

森裕城 2002「団体-政党関係：選挙過程を中心に」辻中豊編『現代日本の市民社会・利益団体』木鐸社：139-161。

森裕城 2010「政権交代前夜における団体-政党関係の諸相-弱体化しながらも持続していた自民党一党優位の構造」辻中豊・森裕城編『現代社会集団の政治機能-利益団体と市民社会』木鐸社：180-194。

李甲允 2004（宮本悟訳）「韓国政党制変化の特性と要因-1987年~97年」曾根泰教・崔章集編『変動期の日韓政治比較』慶應義塾大学出版会：229-261。

別表 機関、組織、制度への信頼(単位:%)						
	韓国(N=1,500)			日本(N=1,286)		
	信頼する (かなり+やや)	信頼しない (あまり+ほとんど)	分からない ・無回答	信頼する (かなり+やや)	信頼しない (あまり+ほとんど)	分からない ・無回答
法律制度	56.0	41.3	2.7	75.0	19.8	5.2
政党	12.8	84.2	3.0	36.2	58.7	5.1
国会	10.9	86.7	2.4	43.1	51.8	5.1
政府	22.1	75.7	2.1	54.6	41.8	3.7
行政	45.9	51.5	2.7	54.9	39.0	6.1
軍隊/自衛隊	67.5	30.8	1.7	76.7	19.8	3.6
警察	48.8	49.7	1.5	75.1	22.4	2.5
裁判所・司法制度	54.3	41.7	4.0	74.8	17.0	8.2
新聞・雑誌	63.0	35.5	1.5	74.1	24.8	1.1
テレビ	69.6	29.5	0.9	66.6	32.0	1.3
大企業	50.0	46.7	3.3	42.5	48.4	9.0
労働組合	37.7	57.4	4.9	39.9	41.4	18.7
環境保護団体	71.3	25.6	3.1	53.0	36.1	10.9
女性運動	68.0	27.3	4.7	46.7	39.1	14.2
宗教団体	57.6	38.6	3.8	13.5	82.8	3.7
慈善・ボランティア組織	77.1	20.9	1.9	53.7	36.7	9.6
国連	66.1	25.7	8.3	59.3	26.8	13.9
アジア諸国	50.9	36.6	12.5	39.1	44.0	16.9
APEC	50.1	35.8	14.1	41.1	35.5	23.3
米国	34.9	59.9	5.3	38.5	49.4	12.1
EU・ヨーロッパ諸国	47.2	41.8	11.0	43.2	38.5	18.3
出所)慶應義塾大学21COE「多文化多世代交差世界に政治社会秩序形成」プログラム						
「多文化世界における市民意識の動態調査」(2007年2-3月調査)						
(http://www.coe-ccc.keio.ac.jp/data_archive/data_archive_csw_download.html、111130アクセス)						

韓国では「法律制度」、立法府（「国会」、「政党」）、行政府（「政府」、「行政」、「軍隊」、「警察」）、司法府（「裁判所・司法制度」）全般において日本より信頼度が低い。とりわけ「国会」「政党」「政府」に対する信頼度が低く、政治家（選出部分）への信頼が低い傾向にある。また、労働組合、環境保護団体、女性運動、宗教団体、慈善・ボランティア組織といった市民社会組織に比べても、政党、国会、政府への信頼度は非常に低い。